

ふるさとの風だより

第23号

第二地区まちづくり協議会会誌

令和6年4月

令和5年度芸能大会で
歌う・詠う・踊る



10月22日、15クラブの参加のもと、令和5年度の芸能大会を開催しました。

これまでは、コロナ禍の影響もあり、クラブの皆さんもなかなか通常の練習もままならず、人前で発表する水準までにいたらないというようなこ

ともあり、なかなか参加しにくい状況でした。

本年度はコロナ禍の前の状態に戻り、どのクラブも舞台の上で練習の成果を立派にご披露いただき、集まった約130名の観客の皆さんからも大きな拍手が巻き起こっていました。

●発行 第二地区まちづくり協議会

〒515-0033

松阪市垣鼻町633 Tel. 0598-20-8402



<http://dai2.life.coocan.jp/>



文化・スポーツ部会

●社会見学



秋晴れに恵まれた11月22日、19名の参加者を得て、津市にある三重県動物愛護推進センター「あすまいる」と障害者通所施設「風早の郷」を訪れました。

「あすまいる」では、動物保護に対する県の取組と里親さがしや地域ネコのことを学びました。次の「風早の郷」では、障害に関わらず生き甲斐をもって働いている方々の様子などを聞き、その後、庭園を散策し、皆満足して帰路につきました。



●パソコン基礎講座



1月12日、26日、2月9日の3回、講師に島田広子先生をお迎えし、パソコン基礎講座を開催しました。

参加者は4名。先生の説明は、分かり易く親しみやすいので、参加者はたくさん先生に質問し、答えてもらっていました。皆さんのスキルが少しでも高まるといいですね。



●星空の観察教室



11月19日「星空の観察教室」に、第二小学校の子どもたちと父兄の16名が集まりました。

講師は、元鈴鹿市プラネタリウムの解説員であり、第二地区にお住まいの水谷潔先生です。

夕方集まった皆さんは、まず天文の基礎知識と望遠鏡の使い方を学び、そのあと実際に望遠鏡を使っての観望です。月のクレーター、4つの衛星がある木星、環のある土星。誰もが自分の目で観ることに感動し、歓声をあげていました。

●スマホ基礎講座



2月15日、22日、29日の3回、中村有紀先生をお迎えしてスマホ初心者のための「何でも聞けるスマホ教室」を開催しました。参加者は7名。初めに先生から簡単な説明を受けた後、参加者それぞれが持つ疑問を訊いて、先生が答えてくれます。なかなか身につかないスマホの機能、使いこなせば本当に便利なツールであることが判ると思います。

●新春歩こう会



1月7日に新春歩こう会を行いました。

参加者17名は、朝7時30分に第二公民館に集合し、八雲神社→三厨神社→松阪神社を巡る約4km、2時間のウォーキングを楽しみました。

三厨神社では、熱いぜんざいを振舞っていただき、身も心も温まり全員が元気にゴールしました。

●健康ウォーキング



12月17日の松阪マラソンと同時に開催された健康ウォークに参加された皆さんのサポートを神戸まちづくり協議会とのコラボ事業として行いました。

当日は、たいへん寒い日でしたが、約700名の方をお迎えし、お茶とお菓子のふるまいと大正琴の演奏で応援し、参加者の皆さんには大変喜んでいただきました。

福祉健康部会

●第二キッズさんとのコラボ



第二公民館に隣接して活動されている放課後児童クラブ第二キッズさんとのコラボで、10月30日にハロウィン、12月22日にクリスマス会を開催しました。どちらも子どもたちに大人気を博し、イベントを楽しむ明るい声が響き渡っていました。

●友愛訪問



1月末から2月上旬にかけて、「友愛訪問」を実施しました。この事業は、90歳以上の高齢者のお宅を訪問しご長寿をお祝いするものです。今年は、民生委員や自治会長が、ご長寿のお祝いの品のお茶とお菓子をもって90名の方を訪問しました。

●あったかごはんプロジェクト



1月26日、「あったかごはんプロジェクト」として、2個入りのおにぎりパックとお菓子をセットにしたお持ち帰り用の詰め合わせを100食配布し、大変よろこんでいただきました。お家に持ち帰っていただいた皆さんが少しでも温かいものを感じていただければ幸いです。

● 第二小学校とのコラボ事業

福祉健康部会つづき

● キッズサポーター養成講座



11月16日、第一包括の皆さんの協力を得て6年生の子どもたちを対象に認知症キッズサポーター養成講座を開催しました。記憶力の低下の説明として「記憶の壺」の話、そして実際には、どのような問題が起こるのかについて、福祉健康部会のメンバーによる寸劇を通して学んでもらいました。

● 昔のあそび



1月16日、5年生の子どもたちと、コマ回し、おじゃみ・おはじき、けん玉、ヨーヨーなどの昔の遊びをしました。どれも最初は難しい遊びですなので、うまくできたときは、本人の誇らしい笑顔、そして周囲から拍手が起こりました。

また、2月8日には、2年生の子どもたちと新聞紙や広告チラシなどを使った折り紙をしました。作ったのは、カブトと紙鉄砲、紙飛行機なです。体育館は、大はしゃぎする子どもたちの歓声があふれかえっていました。

● 昔のくらし



1月30日、3年生の子どもたちを対象に、校庭で「昔のくらし体験授業」を行いました。

子どもたちは、マッチに火をつけてまらめた新聞紙に火を移し、そして団扇であおって炭火をおこす。そして、その火をつかってお餅とかき餅を焼き、あらを煎ります。ほとんどの子どもたちにとっては、これらは初めての体験です。大切な何かが子どもたちの心に残ったのではないかと思います。

● たこあげ体験



2月29日、松阪総合運動公園で4年生の子どもたちの体験授業「たこ揚げ」(コラボ事業)を行いました。当日は曇り空、風は弱すぎてなかなか高くまでたこを揚げることは難しく、子どもたちは「もう走れん!」と叫びながら、それでも、元気に走っていました。

自治会部会

● 防災講演会



1月19日、35名の参加者を迎え「備えの大切さ」をテーマに本年度の防災講演会を開催しました。講師は、この地区出身で各地をまわって災害について研究をしてこられた防災士の野呂昌彦氏。「自分の身はまさに自分で守らなければならない」という備えの大切さを学びました。

● 防犯灯の整備



昨年夏の6基にひきつづき、2基(愛宕町、南町)の防犯灯を整備しました。今後も地域の安全のための設備を充実していきます。

総務部会

建物(公民館)の指定管理については、昨年の夏からWG(ワーキンググループ)を立ち上げ検討してき

ましたが、今は市のモデル期間であり、1年間しか指定管理期間を設定できないことが課題として浮上しました。これにより来年度の準備期間

の導入は見送り、1年先送りの再来年度に行う方向となりました。なお、WGは継続して、令和6年度も続けていきます。